

かたあちの

古代から現代へ 秘められた思いをみえるように

血ゑ・植田 楽・雲雷紋帯八連弧紋鏡

極楽

この度、西脇市岡之山美術館は、「かたあちの極楽」展を開催する運びになりました。

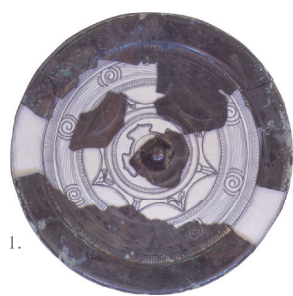
本展覧会の導入部門として、当館が立地する日本へそ公園から出土した埋蔵文化財の古代鏡などを紹介し、先人たちの思いや想像力が生み出した様々なかたちを紹介いたします。

さらに時代をこえて、身近な素材から独創的なかたちを生み出す、現代の個性的な二人の作家、血ゑ（ちえ、兵庫県生まれ）と植田 楽（うゑだ ひらく、京都府生まれ）の仕事を紹介いたします。

血ゑは、ゴシック系の斬新な作品を制作するデザイナー・イラストレーターです。兵庫県三木市の刃物とのコラボ作品「ゴシック包丁 JULIETTE」のデザインを手がけ、様々な工匠と今までに斬新なかたちの道具や世界観を発信しています。

植田 楽は、セロハンテープや紙などの身近な文具と材料を用いて、幼い頃から恐竜や動物のかたちに夢中になり、その野性の姿、猛猛な姿をリアルにつくりだしています。さまざまな生きものの姿は、アーティストの自由自在な創造力を強く感じさせます。

本展は、日常の身近なモチーフや材料から、今までにないものやかたちを表現し、時代を超えてつくることの喜びを再発見する機会となっています。



1.



2.



3.



4.



5.



6.

チラシ表：血ゑ×株式会社永尾かね胸製作所《ゴシック肥後守ナイフ Papilio》作家蔵／植田 楽《ゴルゴサウルス》2017年 作家蔵／《雲雷紋帯八連弧紋鏡》4世紀前半頃 西脇市郷土資料館蔵
 チラシ裏：1.《雲雷紋帯八連弧紋鏡》4世紀前半頃 西脇市郷土資料館蔵 2. 植田 楽《ティラノサウルス》2019年 作家蔵 3. 植田 楽《紀州犬》2019年 作家蔵 4. 植田 楽《イリュージョン》2020年 作家蔵
 5. 血ゑ×田中一之刃物製作所《ゴシック包丁 JULIETTE》作家蔵 6. 血ゑ×株式会社永尾かね胸製作所《ゴシック肥後守ナイフ Aranea&Papilio》作家蔵

2022.12.25^{sun} > 2023.3.26^{sun}

10:00~17:00 入館16:30まで

休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日)と祝日の翌日
 ※年末年始(12月29日(木)~1月3日(火))

大人 300円(250円) シルバー 250円(200円) ※○内20名以上の団体割引料金 ※障がい者割引有 ※ココロカード利用可
 高大生 200円(150円) 小中生 100円(70円) ※65歳以上の方は、年齢確認のできるものをご提示ください。
 ※にしわき経緯度地球科学館「テラ・ドーム」との共通券有

イベント・ワークショップ等 詳細は決定次第ホームページ等でお知らせします。
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>

主催 | 西脇市岡之山美術館(〔公財〕西脇市文化・スポーツ振興財団)
 協力 | 株式会社さりがなく、株式会社永尾かね胸製作所、田中一之刃物製作所、西脇市郷土資料館、神戸芸術工科大学山崎均研究室
 後援 | 西脇市、西脇市教育委員会

〒677-0039 兵庫県西脇市上比延町345-1 東経135度北緯35度交差点日本へそ公園内
 Tel/Fax | 0795-23-6223 E-mail | okanoyamamuseum@galaxy.ocn.ne.jp
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>

公益財団法人 西脇市文化・スポーツ振興財団 **西脇市岡之山美術館**

アクセス
 電車 | JR加古川線「日本へそ公園」駅前
 バス | 大阪・三宮から神姫バス(西脇行き)
 「西脇(アビカ)」からタクシー10分
 自動車 | 中国自動車道・流野ICから15分

